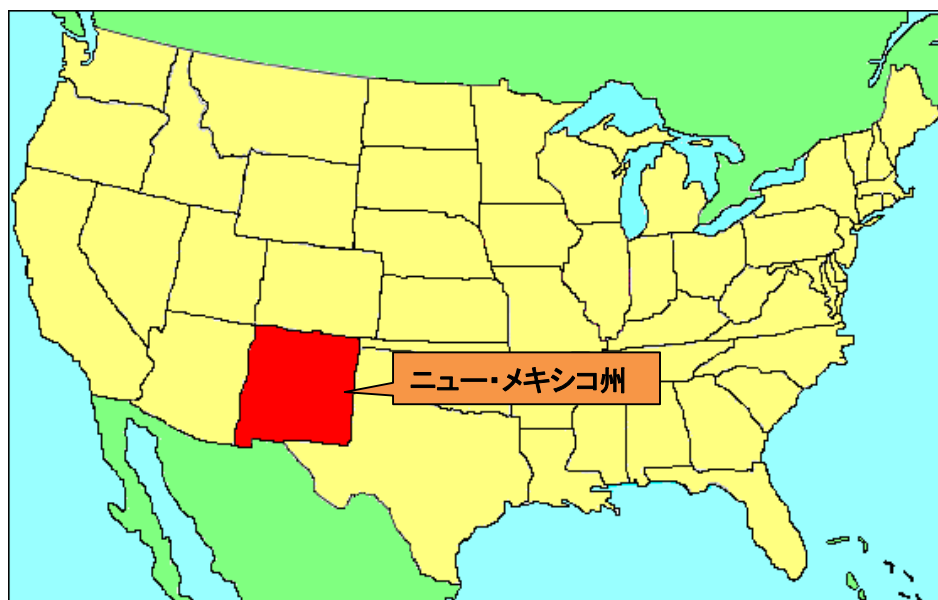


米国ニュー・メキシコ州で腺ペストが発生

2011年5月10日 ProMED 情報(NY Daily News)



米国ニュー・メキシコ州のサンタ・フェ Santa Fe 郡で腺ペスト患者が報告されました。今年最初のペスト患者です。患者は 58 歳の男性で、高熱、胃痛、そ径部痛、リンパ節腫脹を訴え入院し、1 週間で退院しました。血液検査の結果、腺ペストと 5 月 5 日診断されました。患者はペスト菌に感染したノミにかまれた可能性が最も高いということです。米国では毎年ペスト患者 10～15 名程度が西部諸州でかかっています。ニュー・メキシコ州には、げっ歯類やノミが多いことから、同州で特に流行しています。ペストは抗生物質で治療できますが、患者 7 名中 1 名が死亡します。最も新しいニュー・メキシコ州での発生は 2009 年で、8 歳の子供を含む 3 名が死亡しました。

[ProMED 調整者]米国のペスト患者の多くは、4つの州(アリゾナ、ニュー・メキシコ、コロラド、ユタ)が接する地域(Four Corners Region)で発生します。これまで東海岸での報告はありません。また、ニュー・メキシコ州では 1949～2010 年に 262 名の報告があり、北西部の諸郡に集中しています。その中でサンタ・フェ郡で最も多くの患者数が報告されてきました。